

東京都江戸東京博物館外6施設指定管理者管理運営状況評価（二次評価）（案）

評価対象施設	東京都江戸東京博物館
所在地	東京都墨田区横網1-4-1（分館 東京都小金井市桜町3-7-1）
指定管理者	公益財団法人 東京都歴史文化財団
指定管理期間	令和3年4月1日～令和9年3月31日
評価対象年度	令和7年度

項目		評価内容	
二次評価		A	
管理状況	管理の実施状況	○	適切な管理運営を行っている。
	財務の状況	○（◎）	安定的な財務運営と運営基盤の強化を図っている。
事業効果	事業の実施状況（資料の収集・保管・活用、調査研究等）	◎（○）	・リニューアルオープンに向け、資料の管理・輸送を計画的に実施した。 ・本館休館中も資料収集・保存管理や調査研究を継続し、デジタルアーカイブ公開を着実に推進した。
	事業の実施状況（展示・教育普及事業等）	◎（○）	本館休館中も積極的な事業展開により、教育普及の推進を行った。
	運営の実施状況	○（◎）	広報の実施や関係団体との連携を着実に進め、リニューアルオープンに向けた機運醸成と認知拡大を図った。
	施設サービスの実施状況	○	案内機能の充実や多言語・バリアフリー対応など、利用者サービスの向上を図った。
方針と目標の達成状況		○	両館とも事業計画の基本方針に沿って、事業運営が適切に行われており、分館では入場者数の目標を上回った。

[評価基準] 各項目の評価

◎＝「水準を上回る」…項目の達成度が概ね110%以上

○＝「水準どおり」…項目が計画どおりに達成

△＝「水準を下回る」…項目の達成度が概ね90%以下

総合評価については各項目の状況から総合的に判断した4段階評価

「S」…管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設

「A」…管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設

「B」…管理運営が良好であった施設

「C」…管理運営に良好ではない点が認められた施設

※顧客満足度指標に係る評価基準は以下のとおり

◎＝「水準を上回る」…総合満足度が80%以上

○＝「水準どおり」…総合満足度が80%未満50%以上

△＝「水準を下回る」…総合満足度が50%未満

特記事項	特に評価すべき点	特になし
	改善が望まれる点	特になし
	今後取り組むべき点	特になし

東京都江戸東京博物館外6施設指定管理者管理運営状況評価（二次評価）（案）

評価対象施設	東京都写真美術館
所在地	東京都目黒区三田1-13-3
指定管理者	公益財団法人 東京都歴史文化財団
指定管理期間	令和3年4月1日～令和9年3月31日
評価対象年度	令和7年度

項目		評価内容	
二次評価		A（S）	
管理状況	管理の実施状況	○	適切な管理運営を行っている。
	財務の状況	◎ (○・△)	支援会員の新規獲得を着実に進め、外部資金の拡充と自主財源の確保に成果を上げた。
事業効果	事業の実施状況 (資料の収集・保管・活用、調査研究等)	◎	専門的ネットワークを活かした作品収集と資料公開の充実を着実に進めている。
	事業の実施状況 (展示・教育普及事業等)	○ (◎)	優れた展覧会や映像事業を展開しており、今後はその魅力をより幅広い層へ発信することが期待される。
	運営の実施状況	○	30周年記念事業や国際機関との連携等を積極的に展開し、写真・映像文化の発信力向上に取り組んでいる。
	施設サービスの 実施状況	○ (◎)	アクセシビリティ対応の充実に加え、ショップ・カフェ事業者と連携した事業運営を実施した。
方針と目標の達成状況		○	事業計画の基本方針に沿って、事業運営が適切に行われており、教育普及や関係機関との連携も含め成果を上げた。

[評価基準] 各項目の評価

◎＝「水準を上回る」…項目の達成度が概ね110％以上

○＝「水準どおり」…項目が計画どおりに達成

△＝「水準を下回る」…項目の達成度が概ね90％以下

総合評価については各項目の状況から総合的に判断した4段階評価

「S」…管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設

「A」…管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設

「B」…管理運営が良好であった施設

「C」…管理運営に良好ではない点が認められた施設

※顧客満足度指標に係る評価基準は以下のとおり

◎＝「水準を上回る」…総合満足度が80％以上

○＝「水準どおり」…総合満足度が80％未満50％以上

△＝「水準を下回る」…総合満足度が50％未満

特記事項	特に評価すべき点	特になし
	改善が望まれる点	特になし
	今後取り組むべき点	特になし

東京都江戸東京博物館外6施設指定管理者管理運営状況評価（二次評価）（案）

評価対象施設	東京都現代美術館
所在地	東京都江東区三好4-1-1
指定管理者	公益財団法人 東京都歴史文化財団
指定管理期間	令和3年4月1日～令和9年3月31日
評価対象年度	令和7年度

項目		評価内容	
二次評価		A	
管理状況	管理の実施状況	○	適切な管理運営を行っている。
	財務の状況	○（△）	助成金を獲得するなど安定的な財務運営と運営基盤の強化を図っている。
事業効果	事業の実施状況（資料の収集・保管・活用、調査研究等）	◎	資料の保管管理・積極的な活用に加え、収蔵品の撮影やデータ整備を進め、デジタルアーカイブの充実と資料活用の促進に成果を上げている。
	事業の実施状況（展示・教育普及事業等）	○（◎）	30周年記念の展示や、新たなプロジェクトの実施などに加え、教育普及活動も積極的に展開した。
	運営の実施状況	○（◎）	国際連携を推進するとともに、地域との協働にも積極的に取り組んでいる。
	施設サービスの実施状況	○（◎）	ショップ・カフェ事業者と連携した事業運営を実施した。
方針と目標の達成状況		○	事業計画の基本方針に沿って、事業運営が適切に行われており、質の高い常設展・企画展を継続的に実施した。

[評価基準] 各項目の評価

◎＝「水準を上回る」…項目の達成度が概ね110%以上

○＝「水準どおり」…項目が計画どおりに達成

△＝「水準を下回る」…項目の達成度が概ね90%以下

総合評価については各項目の状況から総合的に判断した4段階評価

「S」…管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設

「A」…管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設

「B」…管理運営が良好であった施設

「C」…管理運営に良好ではない点が認められた施設

※顧客満足度指標に係る評価基準は以下のとおり

◎＝「水準を上回る」…総合満足度が80%以上

○＝「水準どおり」…総合満足度が80%未満50%以上

△＝「水準を下回る」…総合満足度が50%未満

特記事項	特に評価すべき点	質の高い多様な展覧会を開催し、開館以来最大となる総観覧者数を記録するなど、館の魅力を最大限に発揮した。
	改善が望まれる点	特になし
	今後取り組むべき点	特になし

東京都江戸東京博物館外6施設指定管理者管理運営状況評価（二次評価）（案）

評価対象施設	東京都美術館
所在地	東京都台東区上野公園8-36
指定管理者	公益財団法人 東京都歴史文化財団
指定管理期間	令和3年4月1日～令和9年3月31日
評価対象年度	令和7年度

項目		評価内容	
二次評価		A	
管理状況	管理の実施状況	○	適切な管理運営を行っている。
	財務の状況	○	助成金を獲得するなど安定的な財務運営と運営基盤の強化を図っている。
事業効果	事業の実施状況 （資料の収集・保管・活用、調査研究等）	○（◎）	アート・コミュニケータと協働した野外彫刻の保全など、収蔵品の管理と美術館活動の充実を図っている。
	事業の実施状況 （展示・教育普及事業等）	◎（○）	特別展やコレクション展で高い評価と集客実績を上げるとともに、アートコミュニケーション活動でも着実な成果を挙げた。
	運営の実施状況	○	上野の文化施設との連携事業を展開するとともに、戦略的な広報活動により集客促進に成果を上げた。
	施設サービスの 実施状況	○（◎）	アクセシビリティ対応の充実に加え、ショップ・レストラン事業者と連携した事業運営を実施した。
方針と目標の達成状況		○（◎）	事業計画の基本方針に沿って、事業運営が適切に行われており、特別展・企画展ともに入場者数の目標を上回った。

[評価基準] 各項目の評価

◎＝「水準を上回る」…項目の達成度が概ね110%以上

○＝「水準どおり」…項目が計画どおりに達成

△＝「水準を下回る」…項目の達成度が概ね90%以下

総合評価については各項目の状況から総合的に判断した4段階評価

「S」…管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設

「A」…管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設

「B」…管理運営が良好であった施設

「C」…管理運営に良好ではない点が認められた施設

※顧客満足度指標に係る評価基準は以下のとおり

◎＝「水準を上回る」…総合満足度が80%以上

○＝「水準どおり」…総合満足度が80%未満50%以上

△＝「水準を下回る」…総合満足度が50%未満

特記事項	特に評価すべき点	特になし
	改善が望まれる点	特になし
	今後取り組むべき点	特になし

東京都江戸東京博物館外6施設指定管理者管理運営状況評価（二次評価）（案）

評価対象施設	東京都庭園美術館
所在地	東京都港区白金台5-21-9
指定管理者	公益財団法人 東京都歴史文化財団
指定管理期間	令和3年4月1日～令和9年3月31日
評価対象年度	令和7年度

項目		評価内容	
二次評価		S（A）	
管理状況	管理の実施状況	○（◎）	・重要文化財である本館等を適正に維持管理し良好な状態を保っている。 ・専門的な意見を聞き、より円滑な保存活用の方向づけを行っている。
	財務の状況	○（◎）	適切な収支状況、物品管理を行っている。
事業効果	事業の実施状況（資料の収集・保管・活用、調査研究等）	◎	建物公開展をはじめ、本館そのものの素晴らしさをアピールし、集客に繋げている点は評価できる。
	事業の実施状況（展示・教育普及事業等）	◎（○）	建物を見せる工夫について、毎回新たな視点を見出し、充実した展示につなげ、庭園美術館ならではの個性的な鑑賞体験を提供している。
	運営の実施状況	◎（○）	地域と連携した活動や、庭園マルシェ、コンサートや能のイベント、ユニークメニューにも積極的に取り組んでいる。
	施設サービスの実施状況	◎・○	・文化財の保存と来館者の快適性を両立させている。 ・カフェ、レストラン、ショップなど付帯施設では充実したサービスを提供している。
方針と目標の達成状況		◎（○）	保存活用計画やグランドデザインの実施等、建物と庭園の保存、活用に積極的に取り組んでいる。

[評価基準] 各項目の評価

◎＝「水準を上回る」…項目の達成度が概ね110%以上

○＝「水準どおり」…項目が計画どおりに達成

△＝「水準を下回る」…項目の達成度が概ね90%以下

総合評価については各項目の状況から総合的に判断した4段階評価

「S」…管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設

「A」…管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な面で優れた取組が認められた施設

「B」…管理運営が良好であった施設

「C」…管理運営に良好ではない点が認められた施設

※顧客満足度指標に係る評価基準は以下のとおり

◎＝「水準を上回る」…総合満足度が80%以上

○＝「水準どおり」…総合満足度が80%未満50%以上

△＝「水準を下回る」…総合満足度が50%未満

特記事項	特に評価すべき点	アール・デコ100周年記念「夜会」は、建築空間や歴史的価値を体感できる庭園美術館ならではの企画として高く評価でき、新規来館者の獲得や館のブランド力向上にも大きく寄与した。
	改善が望まれる点	特になし
	今後取り組むべき点	特になし